

**松田 茂樹（略歴）**

**【専門】**

少子化対策、子育て支援、家族論

**【プロフィール】**

1970 年生まれ

1993 年 一橋大学社会学部卒業

2004 年 慶應義塾大学大学院社会学研究科博士課程単位取得退学、  
博士(社会学)

1997 年 第一生命経済研究所入社(旧ライフデザイン研究所)

2012 年 第一生命経済研究所主席研究員

2013 年 中京大学現代社会学部教授(現職)

**【主な著書】**

『少子化論－なぜまだ結婚・出産しやすい国にならないのか』(勁草書房、2013 年)

『何が育児を支えるのか－中庸なネットワークの強さ』(勁草書房、2008 年)

『揺らぐ子育て基盤－少子化社会の現状と困難』(共著、勁草書房、2010 年)

**【委員等】**

内閣府「少子化克服戦略会議」座長(2018 年)

厚生労働省「社会保障審議会児童部会」委員(現職)

「教育再生実行会議分科会」有識者(2014 年)

内閣府「少子化危機突破タスクフォース」構成員(2013 年)

内閣府「少子化社会に関する国際意識調査」企画委員会委員長(2010 年、2015 年)

内閣府「都市と地方における子育て環境に関する調査」専門委員会委員長(2011 年)

小渕優子元少子化担当大臣の「ゼロから考える少子化対策プロジェクトチーム」委員  
(2009 年)